

2023年12月15日

イオンモール株式会社
株式会社ダイエー

「CeeU Yokohama」 12月15日（金）10：00 グランドオープン！

イオンモール株式会社（以下、当社）は、2023年12月15日（金）、神奈川県横浜市西区に新たな商業施設「CeeU Yokohama」（以下、（当施設）をグランドオープンしました。

本開発事業は、2019年2月に閉店した「ダイエー横浜西口店」の跡地に権田金属工業株式会社（以下、権田金属工業）が商業施設（建物名称：横浜ヴェールスクエアCeeU）を、独立行政法人 都市再生機構（以下、UR）が住宅施設を建築する共同事業で、当社は、権田金属工業から「横浜ヴェールスクエアCeeU」を賃借し、商業施設を運営するものです。

当施設では、株式会社ダイエーが運営するイオンフードスタイル、大型家電量販店、ドラッグストア、美と健康の専門店など、専門店24店舗を導入。

また、横浜ビブレ側とパルナード通り側に隣接した公開空地を配置。横浜ビブレをはじめ、一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント及び行政・学校等との共創を通じて、お客さま・地域・施設がつながりを深め、横浜西口エリアの賑わいを創出する拠点をめざしてまいります。

■正式名称：『CeeU Yokohama』（シーユー ヨコハマ）

CeeU Yokohama

権田金属工業の主要製品である「銅」の元素記号「Cu」と、友達や親しい人への挨拶「See you」（またね）を掛け合わせ、新たな人・モノ・体験との出会いが生まれ、横浜西口エリアに愛着を持ち、それぞれの想いが伝わり、交わる場となることをめざします。



※画像は全てイメージです

CeeU Yokohama

FLOOR 構成



■オープン日について

- ・第1期 2023年10月27日(金) / 1F イオンフードスタイル・イオン銀行 オープン
- ・第2期 2023年11月27日(月) / 9F Beauty body Gallery オープン
- ・グランドオープン 2023年12月15日(金)

【CeeU Yokohama 施設概要】

- ・施設名称： C e e U Y o k o h a m a
- ・所在地： 〒220-0005
神奈川県横浜市西区南幸二丁目16-1
- ・責任者： 北関東・甲信越事業部長 阿蔵 美鈴
- ・HPアドレス： <https://ceeu-yokohama.aeonmall.com>
- ・出店店舗数： 専門店 24店舗
- ・敷地面積： 約 7,000㎡
- ・延床面積： 約35,000㎡（商業施設部分）
- ・総賃貸面積： 約20,000㎡（商業施設部分）
- ・建物構造： 鉄骨造 地下1階、地上10階建
- ・駐車台数： 約 200台（敷地内約100台、提携駐車場約100台）
- ・駐輪台数： 約 220台
- ・建物設置者： 権田金属工業株式会社
- ・設計・施工： 株式会社大林組
- ・建物名称： 横浜ヴェールスクエアCeeU
- ・運営管理者： イオンモール株式会社
- ・開店日： 第1期1Fオープン 2023年10月27日（金）
第2期9Fオープン 2023年11月27日（月）
グランドオープン 2023年12月15日（金）
- ・営業時間： 1F イオンフードスタイル 7:00~23:00
イオン銀行 10:00~18:00
2F~9F 専門店 10:00~21:00
- ・休業日： 年中無休
- ・従業員数： 施設全体 約 600名
（内、イオンフードスタイル横浜西口店 約200名）
- ・基本商圏： 5km商圏内 約44万世帯・約82万人

<住宅施設>

- ・建物設置者：独立行政法人都市再生機構
- ・延床面積：約20,000㎡
- ・戸数：252戸（賃貸住宅）
- ・竣工予定：2025年春

※住宅施設に関する問合せ：

独立行政法人都市再生機構 東日本賃貸住宅本部 ストック事業推進部 事業第1課 03-5323-2210

【CeeU Yokohamaの特徴】

● コミュニティを醸成する空間を配置

- ・横浜ビブレ側とパルナード通り側の外壁ラインを内側にセットバックし、公開空地※を配置。ゆとりある歩行者空間の創出に努めるとともに、メインエントランス前には地域のイベントなどが開催できるピロティ形状の広場を設けることで、隣接する横浜ビブレとの一体利用ができる空間が誕生します。

また、当施設の公開空地を地域のシンボルとして賑わいの中心として、また愛着を持って呼んでいただけるよう近隣の神奈川県立横浜平沼高等学校の生徒の皆さまからネーミングを募集し、命名しました。

※ビルやマンションなどの敷地内に設けられた、歩行者が自由に通行・利用できる一般開放された場所。



● 「横浜西口エリアマネジメント」との取り組み

- ・当施設は、横浜西口エリアをより楽しく安全・安心なまちにしていくことをめざして情報発信やイベント、ワークショップなどを実施する「一般社団法人 横浜西口エリアマネジメント」（以下、横浜西口エリアマネジメント）に参画。行政や近隣の学校などと連携し、イベント・キャンペーン事業、地域連携ワークショップ事業や防犯パトロール事業、環境整備活動事業を共に取り組むことで、周辺エリアの地域活性化や賑わいの創出に寄与します。

※「横浜西口マネジメント」について：<https://www.yokohamanishiguchi.or.jp>



横浜西口エリアマネジメントの過去の取り組み

【専門店の特徴】

暮らしを輝かせる美と健康をサポートするエリア

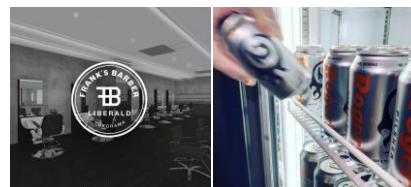
- ・9Fには、ギャラリーを訪れたような癒しの空間「Beauty body Gallery」が誕生。『美』と『健康』に関連する11の専門店が出店し、お客さまが身体的・精神的に満足感を味わえるサービスをご提供します。



Beauty body Gallery



- ・スタイリッシュで居心地の良い空間でミリ単位にこだわるカットやヘッドスパをご提供する理容室「フランクスパーバー」が神奈川県初出店。バーカウンターを併設し、施術中や施術前後にクラフトビールなども楽しめます。



- ・「動きたくなる身体づくり」をコンセプトにお客さまのライフスタイルに合わせたサービスをご提供するストレッチ専門店「ポジティブストレッチ」が神奈川県初出店するほか、リラクゼーションの「リラクゼーションサロン ティヨール」がオープンし、高い技術を持ったセラピストが、ボディケアや顔ツボ、オイルトリートメント等のサービスを提供します。



- ・横浜エリアで人気の美容サロン「KENJE横浜Smart Salon」、きめ細やかなサポートのコンタクトレンズ選びのパートナー「Menicon Miru」、お客さまの健康で幸せな人生をお手伝いする鍼灸整骨院「横浜西口あおば接骨院はりきゅう院」、より多くの女性を美しくするネイルサロン「No Nail」がオープンします。
- ・クリニックでは、心のこもったおもてなしと美容医療サービスをご提供する美容整形・美容外科「湘南美容クリニック」のほか、歯科「横浜西ホネスティ歯科医院」、眼科「横浜わかば眼科」、内科「横浜駅前ひさゆき消化器内科・内視鏡クリニック」の4施設を導入します。
- ・総合家電専門店「エディオン」においても、美容や健康に特化したフロアを展開。エディオン初となる「フェムテック関連コーナー」を設け、女性特有の健康課題やお悩みの解決方法をご提案します。また、最新の美容家電をお試し頂けるブースを設けるほか、体験会やイベントを実施し、日々の暮らしが輝くエリアが誕生します。

<スポーツ>

- ・ 8 Fには、スポーツ用品専門店「**スーパースポーツヴィクトリア**」、ゴルフ用品専門店「**ヴィクトリアゴルフ**」が出店します。「スーパースポーツヴィクトリア」では、ランニング、スイミング、フィットネス、バスケットボール、サッカー、テニス、バドミントン幅広く取り揃えます。また、ファッションとしてもバスケットボールを楽しめるコーナー「**ZONE OF HOOPS+**」をはじめ、普段の生活でも活躍できる商品をご用意しアクティブなライフスタイルをご提案します。
- ・ 「ヴィクトリアゴルフ」では、最新の計測設備とカスタム用の試打シャフトをご用意し、様々なメーカーのヘッドと組み合わせたクラブ選びを、経験豊富なクラブフィッターがお手伝いします。さらに、全ての種目のシューズ選びにおいて、足型を3D計測器で測定し、分析したデータから最適な一足をお選びいただける「**Feet Axis**」も導入しています。

THE SUPER SPORTS Victoria



<ライフスタイル>

- ・ 2 Fには、お客さまの豊かな社会生活と健康な暮らしをサポートするドラッグストア「**ハックドラッグ**」、一杯ずつ丁寧に淹れたハンドドリップコーヒーにこだわり、落ち着いた雰囲気の店内でくつろぎの時間を提供する「**星乃珈琲店**」が出店します。
- ・ 3 Fには、『まいにちに発見を。』をスローガンに、品質やデザインにこだわった100円ショップの「**キャンドウ**」、お子さまから大人までライフスタイルや用途に合わせて多種多様なシューズを取り扱う「**ABCマート**」、お客さまが思い描く姿に合わせてメガネをセレクトできる「**メガネのアイガン**」が出店します。

家電と遊びの新体験！大型家電量販店が誕生

- ・ 総合家電専門店「**エディオン**」が自社最大級のスケールで出店します。「ワクワクを、買いに行こう。-買い物ゴコロを刺激する、家電と遊びの新体験！-」をコンセプトに、家電だけでなく最新のデジタル体験やeスポーツ、ゲーム、おもちゃなどを幅広く展開するフロアや、美容や健康、リフォームを通じた暮らしの新提案をするフロアなど、あなたの買いたいに応える、あなたの欲しいを刺激する、エンターテインメントに溢れた出会いや体験を創り出す店舗が誕生します。

EDION

AEON FOOD STYLE

「イオンフードスタイル横浜西口店」 10月27日（金）先行オープン

株式会社ダイエーが運営する「イオンフードスタイル横浜西口店」は、「おいしく食べて“ココロとカラダ”健康に」をコンセプトとする食品スーパーマーケットです。

1972年にオープンして以来、47年に亘り営業を続けてまいりました「ダイエー横浜西口店」（2019年2月営業終了）の跡地に、都市型の新たな店舗として4年ぶりに再出店いたします。鮮度にこだわった生鮮やフラワーなど、暮らしを彩り豊かにする品揃えにより、ダイエー横浜西口店からご愛顧いただいていたお客さまはもちろん、20～40代の単身世帯や子育て世帯を中心とした近隣にお住まいの方々のご期待にお応えする、便利で驚きのある店舗を目指します。

※画像はすべてイメージです



～国内初の路面店展開～

商品を手に取りゲートを通るだけで決済が完了する
新しいお買い物スタイルの店舗「CATCH&GO」を併設

当社では、アプリを中心とした新たなお買い物体験の提供のほか、AIを使用した発注システムの活用などにより生産性の向上や、リアル・デジタル双方におけるお客さまの利便性向上に努めております。このたび、欲しい商品を手に取り、ゲートを通るだけで自動的にお支払いが完了する、ウォークスルー型店舗「CATCH&GO」を、国内におけるスーパーマーケット併設の初の路面店としてオープンいたします。弁当、カップ麺、スナック菓子、飲料など約400品目を販売。よりスピーディに驚きのあるショッピング体験を提供いたします。



【持続可能な社会の実現に向けた取り組み】

イオンモールでは、持続可能な社会に向けて、地域の皆さまとともに、環境に関する3つのこと「脱炭素社会の実現」、「サーキュラーモールの実現」、「生物多様性の保全」を推進しています。それが『まちのACTION!』です。



【当施設での取り組みの具体例】

➤ CO2フリーでの施設運営

- ・ 使用電力の100%を実質的にCO2フリー電力で賄うことで脱炭素社会の実現をめざします。
- ・ CO2フリーの都市ガスを燃料として、必要な場所で電気をつくり、同時に発生する熱を冷房・暖房・給湯・蒸気などに利用できる「ガスコージェネレーションシステム」を採用します。（CO2削減量換算14.5t/年）

➤ 再生可能エネルギーの活用

- ・ 屋上塔屋の屋根に太陽光パネルを設置しており、発電の全量を館内にて自己消費しています。（発電容量11.6KW）

➤ 高効率型設備機器の採用

- ・ LED照明・節水型衛生器具など高効率型設備機器を採用します。

➤ EV充電器の設置

- ・ EV充電器の設置「EV100」※推進を目的として、電気自動車充電器（急速充電器2台）を地下駐車場に設置、お買い物の合間に安心して充電していただけます。
※EV100とは、企業による電気自動車の使用や環境整備促進をめざす国際的なビジネスイニシアチブ。

➤ 神奈川県産 木材の活用

- ・ 神奈川県産木材をエレベーターホール壁面材に採用しています。資材の地産地消に取り組むとともに、都市で木材を使用することで、地球温暖化防止にも貢献します。

木は成長の過程で大気中のCO₂を吸収するため、木材として利用している間、炭素を貯蔵し続けることができるだけでなく、木の仕上げは自然な木肌が人に温かみを与え、木の香りによるリラックス効果や、空気の浄化、湿度の制御効果などがあります。



➤ 地域景観の向上

- ・ パルナードに沿って高木を植樹し、緑豊かな歩行者空間を形成します。またビブレ側には、地域に根差した樹種を選定し、四季折々の花が楽しめる、都市にいながら緑を感じられる空間を目指しています。



【地域との調和、環境デザイン】

■外装デザイン <外装コンセプト:GATHER BLOCKS>

- ・横浜西口地区の都市スケールにあわせて圧迫感を与えないよう、細かく分割したモノトーンのブロックを積層させ、国際先進都市横浜にふさわしいスタイリッシュな外観としています。
- ・横浜西口パルナード商店街に面した低層部に大面積のガラス窓を設けることで、店内のにぎわいが感じられる歩行者空間をつくれます。



■内装デザイン <GATHER LINES 外(ブロック)と中(ライン)が連動した空間>

- ・施設の中には、モノトーンを基調とした都会の印象を写し込んだ吹き抜け空間を設けるほか、天然木を取り込んだ空間など、各フロアで居場所が変わる空間構成としました。



【安全・安心への取り組み】

近年気候変動や多様化する自然災害など、さまざまなリスクに対し、地域の皆さまのインフラ拠点として災害に強い施設づくりを行うことで安全・安心をご提供するとともに、万一被災した際には、地域の早期復興を促すための防災拠点となるよう施設の整備に取り組んでいます。

■当施設での取り組みの具体例

1. 施設における「安全・安心」対策の強化

➤ 施設の安全性向上

- ・ 各種法令を遵守した建物とするのはもちろん、年々進化する最新技術や建材などを積極的に活用することにより、地域の皆さまに安心してお過ごしいただける施設づくりをめざしています。
- ・ 吹抜け空間をはじめ広範囲の通路・売場の天井は、スケルトン天井の採用により、天井落下による二次被害を最小限化しています。
- ・ 館内全ての防煙垂壁は、ガラスではなく透明不燃シートを採用しています。また、天井内の重量配管やダクト、ケーブルラックの脱落防止対策をするほか、耐外力向上スプリンクラーヘッドを採用するなど大規模地震における脱落破損による二次被害を抑制しています。

2. 被災時の復興拠点として機能確保

➤ 「帰宅困難者一時滞在施設」「津波避難施設」の協定締結

- ・ 横浜市と当社、権田金属工業は、横浜市域で地震や水害などによる大規模災害が発生した際、横浜市から要請があった場合、当施設に被災者を受け入れ、食糧や生活必需品等の救助物資を可能な範囲で供給することを目的とする、「帰宅困難者一時滞在施設」「津波避難施設」の協定を締結予定です。

➤ 停電対策

- ・ 災害時の緊急対策を想定し、お客さまの「安全・安心」のための防災電源や給水電源を確保しています。
 - (1) 非常用発電機により防災センターや事務所などの主要な管理室、帰宅困難者一時滞在場所、及び「イオンフードスタイル横浜西口店」の食品売場への電源を確保し、地域の災害支援施設となるよう計画しています。
 - (2) BCP対策として、商用電源や保安用発電機が停止した場合でも、地震でも止まりにくい中圧ガスを利用したコージェネレーションシステムを採用し、停電時のスマートフォン等の充電用電源を確保しています。非常時に帰宅困難者へ建物の一部を開放し、開放部分の電気を賄うなど防災拠点としての機能を計画しています。

➤ マンホールトイレ

- ・ 災害時に備えたマンホールトイレ（4か所）を設置しています。

➤ 断水対策

- ・ 耐震性を有した受水槽（約83m³）は、断水・停電状態においても受水槽内の飲料水を利用できるよう緊急用給水口を設置しています。

➤ エスカレーターの安全対策

- ・ 地震発生時、エスカレーターの破損がないよう、安全対策（エキスパンションジョイントの設置）を実施しています。

➤ 備蓄品保管

- ・ 非常時の帰宅困難者受け入れスペースを2階部分に設定、一定数の備蓄品保管を行います。

➤ 停電時のご案内

- ・ 停電時に大型のデジタルサイネージが活用できるように設定しており、文字表示によるご案内や告知が可能です。

【進化するユニバーサルデザイン】

イオンのショッピングモールの基本は、年齢・性別に関係なく皆さまに便利さや快適さを感じていただくことです。すべてのお客さまが満足でき、楽しく一日をお過ごしいただくことができる店づくりを追求しています。2005年に大型商業施設として初めて本格的にユニバーサルデザインを導入して以来、独自の「ユニバーサルデザインガイドライン」を設けるなど、継続的に研究を重ねています。地域のコミュニティ拠点として、そこに暮らす人々の生活をより豊かにすることに貢献し、ご高齢の方、お体の不自由な方、赤ちゃん連れの方など、訪れるすべての人々が快適にショッピングを楽しめる施設を目指しています。

■取り組みの具体例

1. お客さまを館内へスムーズに誘導します

➤ 誘導サイン

色・サイズ・表現方法などについて、年齢・性別・国籍・障がいの有無に関わらず、すべてのお客さまが利用しやすいよう各法令遵守はもちろん、独自で改良を重ね、より見やすく、より分かりやすくしています。



2. 誰もが安心してご利用いただくことができる、居心地の良い空間を提供します。

➤ ベビールーム

授乳室を設けたベビールーム（赤ちゃん休憩室）を設置します。

➤ 優先トイレ

おむつ替えシートや音声案内のある「優先トイレ」を各フロアに設置します。
2階の優先トイレにはオストメイト、多機能ベッドを設けます。

➤ AED（自動体外式除細動器）

館内にAEDを設置。専門店従業員に対しては、AEDの使用方法について講習会を予定しています。従業員の誰もが緊急時にサポートできる体制づくりを行います。

➤ スタッフ呼び出し用インターホン

介助が必要なお客さまのために、インターホンをメインエントランスに1箇所設けています。
また、イオンフードスタイルのサービスカウンターでは車イスを貸出しします。

➤ 心身の不自由な方専用の駐車場

心身の不自由な方専用の駐車場を2台設置しています。

【CeeU Yokohama 専門店一覧】

全24店舗（神奈川県初：3店舗、横浜市初：5店舗）

1 F				
No	店名	業種	神奈川県初	横浜市初
1	イオンフードスタイル	スーパーマーケット		
2	ディッパーダン	クレープ		
3	イオン銀行	銀行		
4	イオン銀行ATM	ATM		
2 F～7 F				
5	エディオン	家電		
2 F				
6	ハックドラッグ	ドラッグストア		
7	星乃珈琲店	カフェ		
3 F				
8	キャンドゥ	100円均一		
9	メガネのアイガン	眼鏡・補聴器・サングラス		
10	ABCマート	靴		
5 F				
11	タリーズコーヒー	カフェ		
7 F				
12	ロボ団	プログラミング教室		
8 F				
13	スーパースポーツヴィクトリア/ヴィクトリアゴルフ	スポーツ		○
9 F				
14	KENJE横浜SmartSalon	美容室		○
15	ポジティブストレッチ	ストレッチ		○
16	リラクゼーションサロン ティヨール	リラクゼーション		○
17	横浜西口あおば接骨院はりきゅう院	接骨院・はりきゅう院		
18	Menicon Miru	コンタクト		
19	湘南美容クリニック	美容クリニック		
20	横浜西ホネスティ歯科医院	歯科		
21	横浜駅前ひさゆき消化器内科・内視鏡クリニック	消化器内科・内視鏡クリニック		
22	No Nail	ネイル		
23	フランクスパーバー	理容室		○
24	横浜わかば眼科	眼科		

【近隣地図】

